

## いよいよ試験本番。実りの秋にしよう！

いよいよ就職採用試験が始まります。本校3年生77名（県内企業53名、県外企業14名、公務員10名）が9月16日から始まる試験に挑みます。また、進学のアオ・推薦入試等も本格化します。

自分の力が十分に発揮できるように、試験当日までにしっかりと準備をしましょう。

【試験前の心得】（今回受験しない人も参考にしてください）

### 1 公欠を取る。

企業から試験の通知を受け取ったら、直ちに「就職受験連絡書」と「公欠願」を作成し提出します。ただし公欠は必要最小限の時間帯となりますので、原則帰校してください。なお県外（関西方面）は、試験前日と当日が公欠となります。

### 2 試験科目の準備をする。

一般常識（SPI等）の学習や、面接、作文の準備をします。特に面接は重要です。10人面接の残り2名の面接は必ず終わってください。また、先生方のアドバイスを思い起こし、ご家族の方に面接してもらおうのも良いでしょう。

### 3 挨拶は自己アピールの基本である。

試験は会場での受付から始まっています。さわやかな挨拶で受付します。

### 4 服装・頭髪

面接の合否は、「第一印象が7割、内容が3割」と言われています。第一印象をよくするポイントは、清潔感です。

#### ① 服装について

- ・この時期の服装は、半袖カッターシャツにフォーマルネクタイとする。（カッターシャツは必ずズボンの中に入れる）
- ・ただし、県外受験者は、ブレザーを持参して行きます。（周りの受験者に合わせる）
- ・カッターシャツはアイロンをかける。（ボタンが取れていないこと。下着のシャツは無地で白に限る。）
- ・ズボンは、裾がほつれたり破れていないこと。（ズボンはずらさないこと）
- ・ベルトは、地味な物とする。（白色厳禁）
- ・靴下は華美でないものとする。（白、黒、紺色がよい。くるぶしが出るようなショートはダメ。）
- ・靴は皮靴がよい。スニーカーでもよいが派手でないものとし、汚れは落としておくこと。
- ・スカートは、アイロンをかける。膝がちょうど隠れる程度の長さとする。

#### ② 頭髪、顔について

- ・校則に従い、高校生らしく清潔感を保って行きましょう。（注意）①寝癖等は直す。ひげをきちんと剃る。眉毛等は加工しない。
- ②女子生徒で長い髪は、後ろで束ねる。
- ③不要な装飾品はつけない。

#### ③ 指先について

- ・爪は伸ばしていないこと。

### 5 携帯・スマホは必ず電源を切り、身につけないこと。

試験中鳴ったら問題です。待合室等で操作するのもいけません。会場内では、必ず電源を切り、身につけないこと。

### 6 筆記試験

- ①文字は、大きく、濃く、ハッキリと書くこと。（丁寧に書くことを心がける。）（小さい文字、薄い文字、乱雑な文字は「自信がない」「ヤル気がない」ような印象を与えます。）
- ②出来る問題から解く。
- ③必ず見直しをする。（うっかりミス等がないか、チェックしよう。）

### 7 当日は絶対に遅刻しない。

行き方等を事前に調べ、時間の余裕を持って行動しましょう。（15分前には到着！）

### 8 試験会場を出るまで気を抜かない。

試験が終わりほっとしても、私語はしません。もちろん携帯電話も。会場に知り合いがいても話し込まないようにしましょう。自宅に帰るまでが試験です。

### 9 試験終了後は速やかに「受験報告書」を提出する。

内容を忘れない内に報告書を提出してください。進路部用と人権教育部用2部です。（未提出の場合、次の手続きに進めません。）

## 健康管理に留意しよう

厳しい夏の暑さが嘘のように涼しくなりました。しかし、夏の疲れが出やすい時期です。睡眠時間をしっかりと取り、バランスのよい食事をするよう心がけましょう。また、手洗いやうがいを励行し、風邪や感染症の予防に努めてください。進学・就職試験や中間考査等大きな学校行事をひかえた時期です。体調を崩さないように注意しましょう。

